



いよいよ夏休みがやってきたー！



みんなが一年間の中で一番楽しみにしている夏休みが今年もやってきましたー！

1学期の就業日終わりは、「みんなこんな嬉しいそんな様子で来るのかなー」と職員側もわくわくした気持ちで待っていたのですが、いざ来所した子どもたちは皆一様に疲れた表情…。

どうしたのか尋ねてみると、「宿題が多い…」「自由課題何したらいいかわからへん…」と、とても悩んでいる様子でした。



なるほど、確かに夏休みの宿題は量も多くて、普段は出されない「読書感想文」や「自由研究」、「笛の練習」もあったりと、とにかく忙しい…。

確かに宿題も大切ですが、せっかくの夏休み、楽しまないじゃありませんか！

そこで今回は子どもたちの憂鬱な気持ちを吹き飛ばすような、夏休みの取り組みの様子をお伝えしたいと思います。

【水遊び】

堺・富田林の事業所ともに今年には大きなプールを設置し、気持ちよく泳いだり、水鉄砲を使って友達や職員と水のかけあいを楽しむなど、大きく全身を使って遊んでいます。

普段はあまり気持ちを表に出さない児童も、プールに入った途端水の感覚が気持ちよくて笑顔になり、「パシャパシャ」と大きく水しぶきをあげて遊ぶなど、普段と違う様子を見せてくれています。

元来水遊びは、手や足、目や耳など、身体全体で水と触れ合うため、様々な感覚が磨かれ、想像力や共感性が高まると言われています。

子どもたちと一緒に「水に触れ合う」という体験を通して、楽しさや心地よさ、不思議さなどを共感できるこの季節を大切に、私たち職員も毎年びしょ濡れになりながら、必死に水遊びを楽しんでいます。



2022年7月

【外遊び】

今年の夏はコロナ禍のためずっと自粛していた、館内での外出を久々に決行しました。行き先の幅が広がったこともあり、各事業所とも今まで温めていた遊び場所に行くことができました。

「プラネタリアム」や「天体観測」、ちょっと遠出をして県外の公園で水遊び、中には天保山にある「サントマリリア号」という遊覧船に乗船し、船旅を楽しむなど、普段なかなか体験できない貴重な一日を過ごした事業所もありました。

さあ、夏休みは始まったばかり！子どもたちにとっては、貴重な経験がたくさんできる、わくわくときどきの宝探しの毎日です！

いっぱい遊んで勉強も頑張って、有意義な一日を過ごす事で夜はしっかりと眠ることができるよう、職員一同励んでいます！

